

郷土の伝承文化を後世へ

～町屋観音堂 千日参り～

8月10日(金)西結の町屋観音堂で本尊の十一面観世菩薩がご開帳され、観世菩薩の頂にある一寸八分(約6cm)の黄金の守本尊を拝むことができました。この守本尊は、安八町に伝わる「照手姫伝説」の照手姫が小栗判官との再会を願い奉納したとされています。



▲幸せ祈願(千日参り)の様子

当日は、地元の方ほかたくさんの方が参拝に訪れ幸せ祈願をしました。

また、結コミュニティセンターでは歴史文化講演会が開かれ、参加した約40人が地元の歴史に耳を傾けました。



史実を後世に伝承するために
安八てるて姫の会

会長 古澤 啓司 さん
町屋観音堂千日参りや座談会、ゆかりの地訪問等を通して、史実を忠実に後世へ伝承する活動をしています。

来年の開花に向けて...

～百梅園ボランティア活動～

有志の方と牧長寿会で組織される「百梅園ボランティア(吉田満郎会長)」の皆さんに、毎月1回(夏期は2回)園内の除草や垣根の剪定、ゴミ拾いなどの清掃活動をお世話になっています。

毎年、大勢の来園者で賑わいを見せる百梅園ですが、こうした方々の支えによって美しい花を咲かせます。



▲清掃活動の様子

いつも、ご苦労さまです。



いっしょに参加しませんか

百梅園ボランティアの会

会長 吉田 満郎 さん
清掃活動は1時間程で終了しますが、その後の参加者同士の交流も楽しみです。

夏の夜のひとときを満喫しました

～ひかりの里・あすわ苑で夏祭り開催～

7月21日(土)安八町社会就労センター「ひかりの里」で、利用者とひかりの里保護者会の皆さん約50人が参加し『「ひかりの里」&「つくしんぼ」夏祭り2012』が開催されました。

この夏祭りは、利用者の皆さんが1年に一度、このような祭りで楽しみながら交流しコミュニケーションを深めることを目的とし開催されています。当日は、講師を交えてのミナモ体操、ミナモダンス、安八音頭を全員で踊りました。

夏祭りに参加した方々は「今日は小雨が降っていますが全員の元気とパワーで夏祭りを盛り上げました」と語っていました。



▲最高の笑顔でミナモダンスを踊る参加者のみなさん



▲盆踊りで夏の夜を満喫する参加者の皆さん

また、8月5日(日)特別養護老人ホーム「あすわ苑」で夏祭りが開催され、入所者やその家族など約300人が参加しました。

夏祭りは牧小学校6年生児童による「白川太鼓」、「七つ太鼓」の披露により幕を開け、安八勝舞会、民踊照和会、華の会、安八商工会女性部の皆さんによる盆踊りなど、夏祭り会場は自然と一つの輪となり、一人ひとりが思い思いに楽しんでいました。

夏祭りに参加した入所者の一人は、「盆踊りはいくつになっても良いものですね」と語っていました。また中学生(登龍中学校)や高校生(大垣桜高等学校)ボランティアによるバザーコーナーもあり、大いに賑わっていました。